

報道関係者各位

2026年3月13日
公益財団法人 日本英語検定協会

日本英語検定協会、ビジネス英語教育を AI でより実践的に エキュメノポリスとの連携を拡大 GCAS[®] / CEST Business と連動した公式 AI トレーニングアプリに マルチモーダル AI 英会話「LANGX[®]」を追加採用

公益財団法人 日本英語検定協会（所在地：東京都新宿区、理事長：松川 孝一、以下「英検協会」）は、株式会社エキュメノポリス（本社：東京都新宿区、代表取締役：松山 洋一、以下「エキュメノポリス」）との連携を拡大し、ビジネス英語テスト「GCAS[®]」および「CEST Business」と連動した公式 AI トレーニングアプリ^{※1}に、エキュメノポリスが提供するマルチモーダル AI 英会話サービス「LANGX[®]（ラングエックス）」を追加オプションとして導入します。

日本のグローバル化を牽引する各業種の主要企業を中心に、累計 900 社超（2026年3月現在）が導入する GCAS / CEST Business の受験企業に対し、「鍛える→試す→証明する」の学習・評価サイクルを提供します。第 1 弾の提供は 2026 年 4 月を予定しており、本件は、2026 年 1 月に発表した「LANGX for 英検[®]二次試験（一般英語領域）」^{※2}の枠組みを、法人向けビジネス英語領域へ拡張する取り組みです。

※1 [CEST Business / GCAS[®]と連動した公式 AI トレーニングアプリを 2026 年 4 月より提供開始\(2026 年 3 月 3 日付\)](#)

※2 [日本英語検定協会とエキュメノポリスが AI 英語教育の促進に向けた共同研究を開始（2026 年 1 月 9 日付）](#)



■ 導入企業側のメリット

グローバルビジネスの現場では、AI 翻訳では代替できない「英語で意思決定し、交渉し、価値を創出する力」への関心が高まっています。従来の AI 英会話は、テキストや音声中心の対話が主となり、非言語要素を含む実践的なやりとりの訓練には課題がありました。

本サービスの導入により、企業の人事・研修担当者様および受講者様には以下のメリットが期待されます。学習・評価サイクルの一元管理：「鍛える（学習）」「試す（演習）」「証明する（評価）」の 3 ステップを一つのパッケージで完結できるため、効率的な育成サイクルを実現できます。

「非言語要素」を含む実践スキルの習得

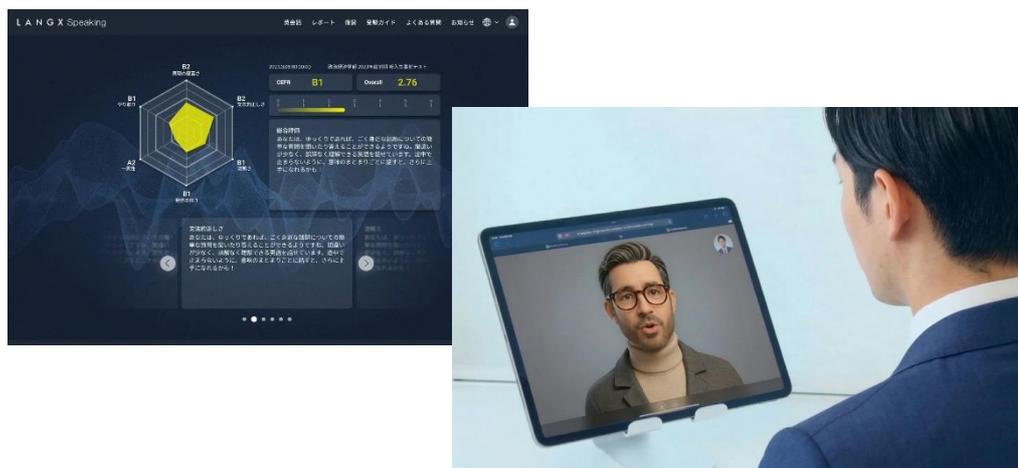
音声・表情・対話文脈を統合的に解析するマルチモーダル AI により、交渉やプレゼンテーションにおける実践的な振る舞いを訓練可能です。

データに基づく育成施策の最適化

管理者用ダッシュボードを通じて、社員の学習進捗や CEFR に基づく目安レベルの推移をリアルタイムに把握でき、研修効果の検証が容易になります。

場所を選ばない高品質なトレーニング環境

テクノロジーの活用により、環境に左右されず、一貫して質の高いスピーキングトレーニングと客観的な評価を受ける仕組みを構築できます。



※画面および受講イメージはすべてイメージです。実際の仕様・試験形式とは異なる場合があります。

■ 対面型ビジネステスト GCAS について

ネイティブ面接官との 1 対 1 で行う、15 分間の対面型スピーキングテスト。英語スピーキング力（ELS：表現の幅・正確さ・流暢さ・やりとり・一貫性）に加え、ビジネスパフォーマンススキル（BPS：発表力・分析力・交渉力）を独立して評価します。面接官が反論・追加質問を行う双方向のインタラクションがあり、「英語でビジネスを動かせるか」を測定することを目的としたテストです。

<https://www.eiken.or.jp/gcas/>

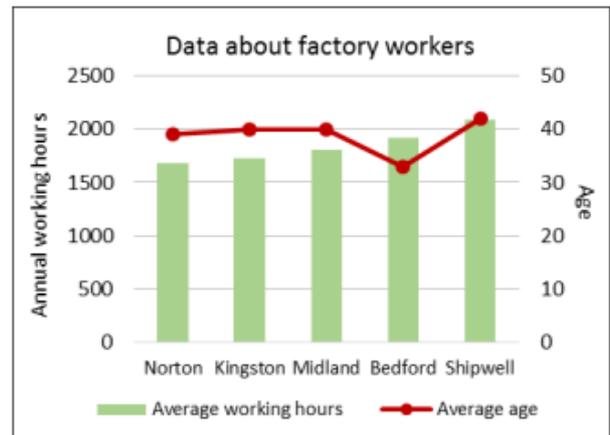
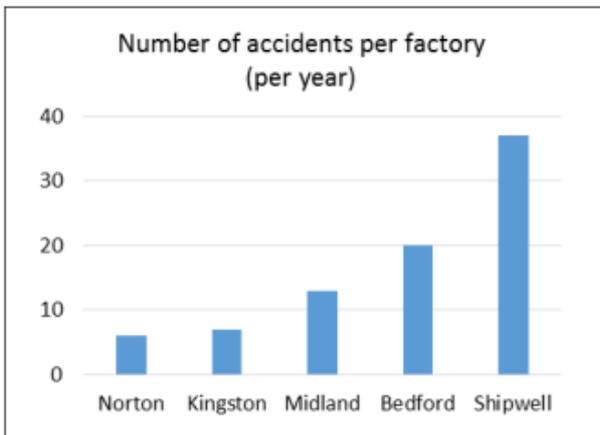
問題例：「工場での事故発生推移と対応策」

Instructions:

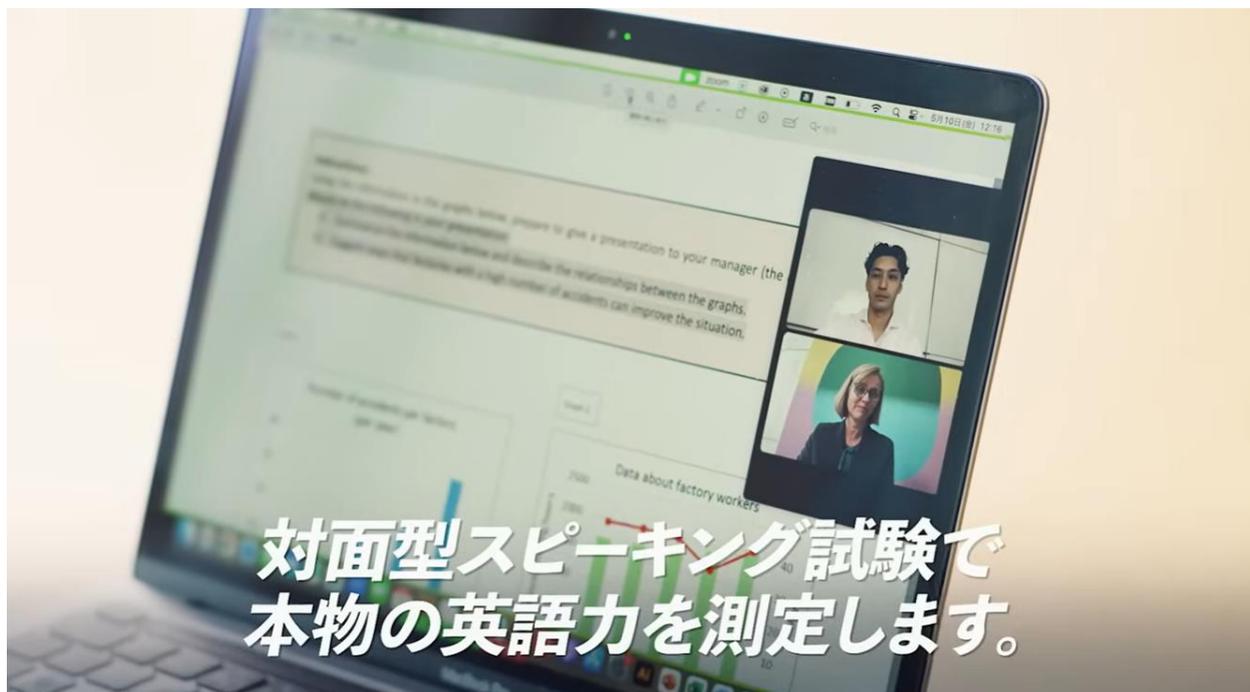
Using the information in the graphs below, prepare to give a presentation to your manager (the examiner).

You should do the following in your presentation:

- Summarize the information below and describe the relationships between the graphs.
- Suggest ways that factories with a high number of accidents can improve the situation.



※本資料は試験形式の理解を目的としたサンプル問題です。※実際の出題内容・テーマ・形式は変更される場合があります。



① [ビジネススピーキングテスト](#)
[GCASとは？ \(29秒\)](#)



② [中級レベル](#)
[受験イメージ\(5分\)](#)



③ [中上級レベル](#)
[受験イメージ\(5分30秒\)](#)



④ [上級レベル](#)
[受験イメージ\(6分\)](#)



■具体的なトレーニング内容について

「LANGX」を活用した具体的なトレーニングメニューやカリキュラムの詳細は、現在、2026年4月の第1弾提供に向けて準備を進めております。内容が確定次第、順次お知らせいたします。最新の情報をお待ちください。

「鍛える→試す→証明する」3ステップモデル

STEP1：鍛える（対象：全受験者）

公式 AI トレーニングアプリ（2026年4月提供開始予定）による4技能トレーニング。

AIによる即時フィードバックおよび管理者ダッシュボードを提供します。

STEP2：試す（対象：スピーキング強化コース受講者/選抜メンバー（導入企業内で選定）等）

LANGXによるマルチモーダル対話トレーニング

AIが面接官役となり、交渉・プレゼンテーション・ディスカッションを実践形式で反復演習します。

STEP3：証明する（対象：全受験者）

GCASスコア（ELS：英語スピーキング力／BPS：ビジネスパフォーマンススキル）

および CEST Business の予想スコアに基づく評価を実施します。

■サービス概要

提供開始：2026年4月予定（第1弾）※対応機能は順次拡充予定

対象：GCAS／CEST Business 導入企業（法人）

提供形態：公式 AI トレーニングアプリの追加オプション

内容：LANGXによるマルチモーダルスピーキングトレーニング、GCAS[®]デジタル証明書連携、管理者向けダッシュボード

※CEST Business は Cambridge English が開発するテストであり、そのスコアのデジタル証明書化は本連携の対象外です。

料金：個別見積（詳細はお問い合わせください）

■公益財団法人 日本英語検定協会について

理事長：松川 孝一/設立：1963年

主な事業内容：英語能力判定事業、実用英語の研修・教育事業、調査研究・普及活動等

ウェブサイト：<https://www.eiken.or.jp/>

■連携企業概要：株式会社 エキュメノポリス

代表取締役：松山 洋一/設立：2022年5月

事業内容：会話 AI エージェントプラットフォームおよびそのアプリケーションの開発

ウェブサイト：<https://www.equ.ai/>

※「英検」「GCAS」およびそのロゴは、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標または商標です。

※「CEST Business」は Cambridge English Skills Test Business の通称です。Cambridge English Skills Test Business およびそのロゴは、Cambridge English の登録商標または商標です。

※「LANGX」およびそのロゴは、株式会社エキュメノポリスの登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせ先

・公益財団法人 日本英語検定協会 ビジネステスト事務局（biz_eiken@eiken.or.jp）